

4つの地域区分図

(津波が到達する時間別)

この津波ハザードマップは、宮浦中学校区周辺の津波到達・浸水開始時間により4つの地域に区分し色分け表示したものです。赤色の「沿岸・沿川地域(緊急避難地域)」は、津波襲来までに時間的余裕のない地域です。黄色の「河川遡上地域(早期避難地域)」は、早期に避難することが必要な地域です。青色の「低平地浸水地域(長期湛水地域)」は、一度浸水すると自然に排水されにくく、浸水状況が長く続くことが想定される地域です。薄緑の「避難者受け入れ地域」は、津波による浸水の影響は想定されていませんが、浸水が想定される地域からの避難者を受け入れ、避難生活を支える等の支援が期待される地域です。白囲みの「せり上がり」地帯は、より「強い勢い」の津波が襲来するため、地震発生後すぐに避難行動を開始してください。

東日本大震災の教訓をふまえると、想定以上の災害が起こる可能性が有ります。薄緑の地域についても、津波の危険性について日頃から十分な関心を持ち、いざとなれば、ご自身の判断で行動してください。

大きな揺れを感じたら津波に注意!! 大津波・津波警報が発令されたらすぐに避難!!

凡例 新潟県津波浸水想定(H29年度) この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)及び基盤地図情報を使用した。(承認番号 平24情使、第886号)

The legend consists of five colored boxes with corresponding labels:

- せり上がり地帯** (Surging Ground) in light blue.
- 沿岸・沿川地域 (発災～30分未満)** (Coastal and Riverbank Areas (Disaster ~30 minutes)) in red.
- 河川遡上地域 (30～120分未満)** (Riverbank Areas (30~120 minutes)) in yellow.
- 低平地浸水地域 (120分～約7日後)** (Low-lying Land Flooding Areas (120 minutes ~ approximately 7 days later)) in dark blue.
- 避難者受け入れ地域** (Evacuation Zone) in light green.

 Below the legend, there is a horizontal line with symbols indicating specific locations and boundaries:

- 津波避難ビル (Tsunami Evacuation Building)
- 浸水区域内の地下街 (Underground Street within Flooding Area)
- ◎ 市役所・区役所・出張所 (City Hall, District Office, Substation)
- △ 消防署・出張所 (Fire Station, Substation)
- ⊗ 警察署・交番・駐在所 (Police Station, Police Box, Substation)
- 中学校区境界線 (Boundary Line of Middle School District)
- 行政区境界線 (Administrative Boundary Line)
- 主要な道路 (Major Road)

※せり上がり地帯とは、『せり上がり』が10cm以上発生する範囲を示したものです。この地帯では、「より高く」「より威力をもった」津波が襲いかかることが想定されます。なお『せり上がり』地帯がたとえ狭くても、津波の威力は大きいので、より速やかな避難行動が不可欠です。

